

# 南小だより

[minamiurawa-e@saitama-city.ed.jp](mailto:minamiurawa-e@saitama-city.ed.jp)

平成29年12月1日

12月号

さいたま市立南浦和小学校

電話 048-861-3781



## 歌声に包まれた豊かな時間

校長 笹原 秀之

今年も校内音楽会を文化センターで実施しました。当日は曇天の冷え込む中、早くから多くの皆様が並んで開場を待っていただきました。開演時には約2000席の会場は満席で、子どもたちの気持ちを後押ししていただきました。座席にお父さんやお母さんを見つけては手を振っている姿も見受けられました。子どもを含め、皆さんが楽しみにしていただき、改めて感じました。また、合唱・演奏には大きな拍手をいただきました。誠にありがとうございました。

私も、学年ごとに練習の成果を発揮してホール一杯に響かせている素晴らしい歌声を聴いたり真剣に取り組む姿を見たりして感動を覚えました。また、1年生から6年生と学年が上がるにつれて、声の出し方の違いや音楽的な表現の特徴などが見られ、子どもたちの成長を感じました。

お越しいただいた来賓の方々からは、「今年は特にとどの学年もよくまとまっていて、すばらしい歌声でした。」「いい音楽会でした。」「子どもたちの声の出し方がきれいですばらしかったです。」というような感想もいただきました。

力一杯取り組んだことへの満足感、みんなで声を合わせて美しいメロディーをつくり上げた成就感、大舞台上で緊張しながらも多くの保護者や別の学年の人たちに聞いていただいた達成感などを感じたと思います。

歌い終わった後、そんな表情をしていました。成果の多い充実した時間となりました。

中学校の合唱祭では、各クラスでの取り組みとなり、子どもたち自身が自主的に練習をして、クラスとして団結し、その絆を深めていきます。以前、中学校が荒れていた頃、学校全体で合唱に取り組むことで生徒の気持ちを高め、まとめ、落ち着いた学校になったという事例もよく聞きました。

音楽は、音楽的スキルや感覚を育てるだけでなく、情緒的な面、また、音楽をつくりあげていく過程で、人とのかかわりを意識することで人間関係を発展させるということなど様々な効果が考えられます。また、保護者や地域の方々も、学生生活や人生の思い出の場面に音楽が共にあったということも多いのではないかと思います。音楽は生活を豊かにしてくれます。これからは、子どもたちには様々な形で音楽に親しんでほしいと思います。

次年度からは文化センターが工事に入り使用できなくなるようですが、形を変えても音楽会は継続していきます。また、1年後の成長をご覧ください。11月にしては例年になく寒い中、会場の中は暖かい雰囲気、心がホッとするような時を過ごすことができました。

さて、いよいよ12月です。1年の最後の月として、今年を振り返り、また同時に来年に向けての準備を始める時でもあります。お子さんについても、今年の成長、そして今の課題を見つめ直し、来学期や次年度につなげていくことが重要です。師走で忙しい時ではありますが、このような視点でも声掛けや指導を行っていただきたいと思います。



1年合唱



6年合奏

